



# 共に生きるコミュニティ・スクール

## 山頂から初めて眺めたふるさと

東厚小学校

東厚小学校の校歌の出だしにある鳥の子山。ふるさとを代表する山に、何年かぶりに全校で遠足に行きました。

「子どもたちに鳥の子山から見える故郷の風景を眺めてほしい。」という思いが、学校運営協議会で具現化され、保護者と地域の皆さんのお力添えで山頂を整備していただきました。

山頂より故郷の風景を初めて見た児童全員の感動的第一声は「すごーい。」でした。



## 強力な「学校支援ボランティア」

大田小学校

大田小学校では、「学校支援ボランティア」の人気が170人ほどいらっしゃいます。ボランティアの内容は、登下校の見守りや読み聞かせ、学校ホームページの作成、花や野菜づくり、もち米の栽培、生け花、草刈り・木の剪定、クラブ活動の指導、行事の際の託児など多岐にわたります。このように子どもたちの健やかな成長のために、多くの地域の皆さんから学校へのご支援をいただいています。このような取組みの充実を図りながら、日本一「いい学校」・「いい地域」を創っていきたいと考えています。



## コミュニティ・スクール（CS）をご存知ですか

昨年度に引き続き、コミュニティ・スクールモデル地域の指定を受けた学校の保護者・地域の皆さんに、コミュニティ・スクールに関するアンケート調査に協力していただきました。保護者の皆さんのアンケート調査結果については、各学校から学校だより等でお知らせしています。

この中で、「コミュニティ・スクールをご存知ですか」という問い合わせに、47%の人が知っていると答えています。さらに調査結果から学校行事への参加や環境整備、登下校の見守り等の学校支援や、学校が行っている地域貢献に対して、温かく見守る応援団の人気がたくさんいらっしゃることがわかりました。

また、「学校を良くすることは、地域を良くすることにつながる」ということについては、89%の人が肯定しています。このことから「自分たちの学校」という熱い思いを感じ取ることもでき、さらに多くの人にコミュニティ・スクールの取組みを知っていただくことが、学校の応援団を増やすことにつながることがわかりました。

コミュニティ・スクールの取組みを通じた「地域とともに歩む学校」の姿をこれからも学校だより、市や学校のホームページ、本誌「教育通信」等を活用して保護者・地域の皆さんにお伝えしていきます。

今年度のモデル地域の一つである美東地域では、コミュニティ・スクールのマスコットキャラクターをそれぞれの小・中学校の子どもたちに募集して選定しました。

11月からは、それらのマスコットキャラクターと、「こぶっちゃん」が一緒になったのぼり旗もお目見えします。学校や公民館等で使用して、コミュニティ・スクールのPR活動に一役買う予定です。



美東の5小中学校の  
マスコットキャラクターを  
考案した児童生徒たち

# 明治維新百五十年企画

## 美祢の維新史跡

⑤



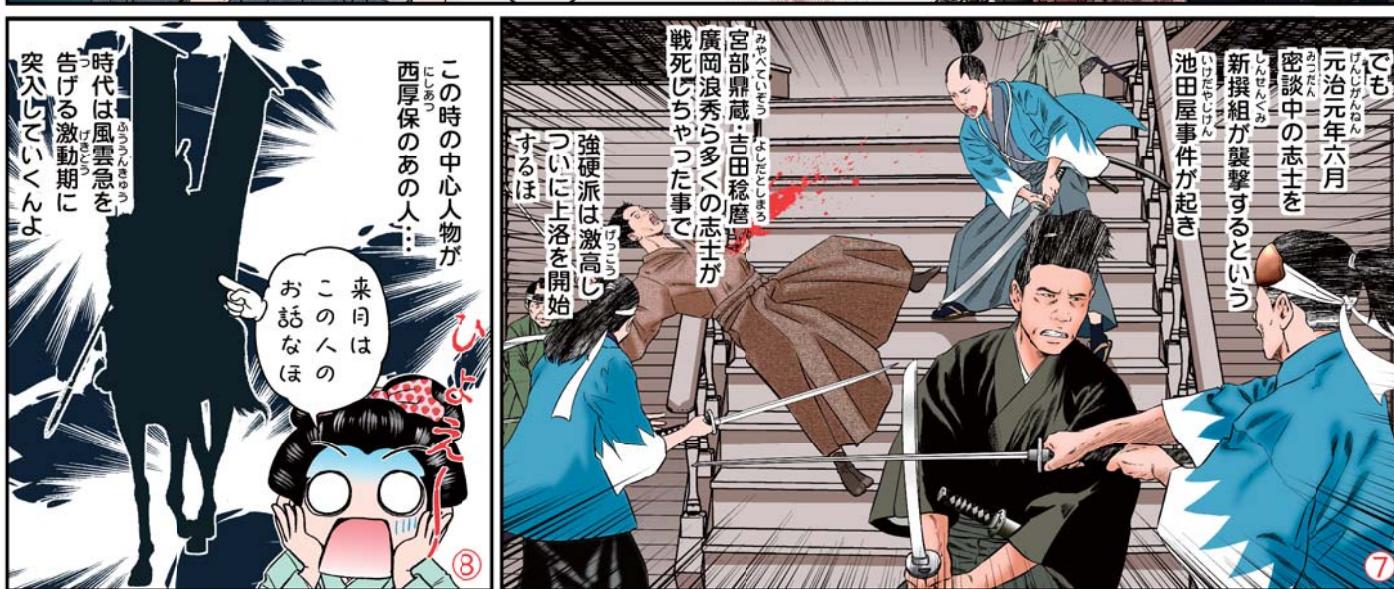
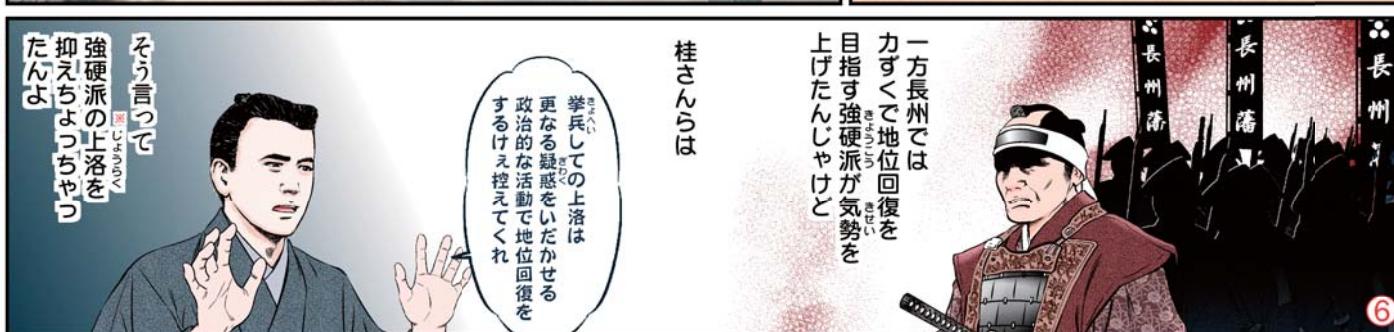
この行動は全国の尊攘派に長州の存在感を示す  
政治力をさうに強めたんじゃけど



この孝明天皇の思いを受け、薩摩の西郷隆盛と会津の松平容保は



ついに長州藩は無謀にもたつた一藩で、  
外国四力国の船に砲撃して戦いを仕掛けたんよ。



※10月号参照